

第176回中小企業景況調査

2024年4～6月期

青森県版

2024年9月

青森県商工会連合会

目次

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

II 概況

1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額、売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価、売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2024年6月1日
(2) 調査対象期間 2024年4～6月期実績及び2024年7～9月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

288企業のうち、250企業の回答を得た（有効回答率 86.8%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	52	(18.1)	48	(19.2)	92.3
建設業	39	(13.5)	36	(14.4)	92.3
卸売業	20	(6.9)	19	(7.6)	95.0
小売業	73	(25.3)	61	(24.4)	83.6
サービス業	104	(36.2)	86	(34.4)	82.7
合計	288	(100.0)	250	(100.0)	86.8

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2024年4～6月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」-「悪化」）は、前年同期比（2023年1～3月期）の $\Delta 26.3$ から $\Delta 29.4$ と -3.1 と下向いた。産業別に見ていくと、卸売業が $+37.5$ （ $\Delta 37.5 \nearrow 0.0$ ）と好転したが、建設業 -0.7 （ $\Delta 24.3 \searrow \Delta 25.0$ ）、製造業 -1.5 （ $\Delta 29.8 \searrow \Delta 31.3$ ）とマイナスながらも前期（2024年1-3月期）よりは持ち直した。小売業 -6.8 （ $\Delta 37.4 \searrow \Delta 44.2$ ）、サービス業 -3.5 （ $\Delta 16.0 \searrow \Delta 25.8$ ）と不調となった。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」-「悪い」）は、前年同期（2024年4～6月期）の $\Delta 23.6$ 、前期（2023年10～12月期） $\Delta 35.7$ に対して、今期は $\Delta 26.8$ となった。産業別に前年同期と比して見ていくと、卸売業 $+23.5$ （ $\Delta 23.5 \nearrow 0.0$ ）、建設業 $+4.9$ （ $\Delta 17.7 \nearrow 0.1$ ）、サービス業 $+1.0$ （ $\Delta 12.8 \nearrow \Delta 11.8$ ）、と微増となったのに対し、小売業 -3.7 （ $\Delta 42.2 \searrow \Delta 45.9$ ）、製造業 -27.4 （ $\Delta 17.0 \searrow \Delta 44.4$ ）と悪化した。

売上額DI（前年同期比「増加」-「減少」）については、全産業では前年同期 $\Delta 10.1$ に対して、今期は $\Delta 22.8$ となり -12.7 となった。産業別では、前年同期と比して、卸売業 $+17.8$ （ $\Delta 27.7 \nearrow \Delta 18.7$ ）、建設業 $+4.6$ （ $\Delta 35.2 \nearrow \Delta 30.6$ ）と増加した。小売業 -7.7 （ $\Delta 23.4 \searrow \Delta 31.1$ ）、サービス業 -17.1 （ $3.2 \searrow \Delta 13.9$ ）、製造業は -35.4 （ $\Delta 4.2 \searrow \Delta 31.2$ ）と大きく減少した。

経常利益DI（前年同期比「好転」-「悪化」）においては、全産業では、前年同期 $\Delta 35.4$ 、前期 $\Delta 37.4$ に対し今期は $\Delta 32.1$ となった。産業別では、前年同期で比べると卸売業 $+35.3$ （ $\Delta 29.4 \nearrow 5.9$ ）、建設業 $+9.8$ （ $\Delta 48.7 \nearrow \Delta 38.9$ ）、小売業 7.1 （ $\Delta 43.8 \nearrow \Delta 36.7$ ）と好転した。

サービス業 -3.4 （ $\Delta 24.5 \searrow \Delta 27.9$ ）、製造業 -5.1 （ $\Delta 37.5 \searrow \Delta 42.6$ ）と低調であった。

(注) DIとは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA (X11デフォルト) により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

コロナ禍で2020年4～6期の売上額DIは -72.9 であったが、それ以降、多少の上がり下がりを見せながらも2023年4～6月期までは上昇傾向にあった。直近では3期連続の売上額DIが下落しており、アフターコロナの機運もやや落ち着きを見せ始め、物価高が足枷となり、景気の低調傾向になるかと懸念されていた。

今期、いまだに -22.8 ではあるが、売上高の減少により歯止めがかかった。経常利益DIにおいても、低調ながらも今期は概ね好転に転じている。今後も好調な傾向が継続することが期待されるが、懸念材料もいくつか予想される。

来期以降は「経済活動の面では2023年でコロナ禍は収束した」と言われる中で、各種イベントや祭礼が本格的に再開されていく。前年同期と比べれば、明らかに景気が上向き企業が多々あることが予想される。しかしながら、物価の上昇傾向あるいは高止まり感が維持されたままであるならば、原材料や仕入れ上昇分の価格転嫁が進んでいたとしても、総じて、売上の減少傾向につながり、来期以降、好転・増加傾向を維持できるかは不透明である。

Ⅱ 概 況

全産業（2024年4～6月期）

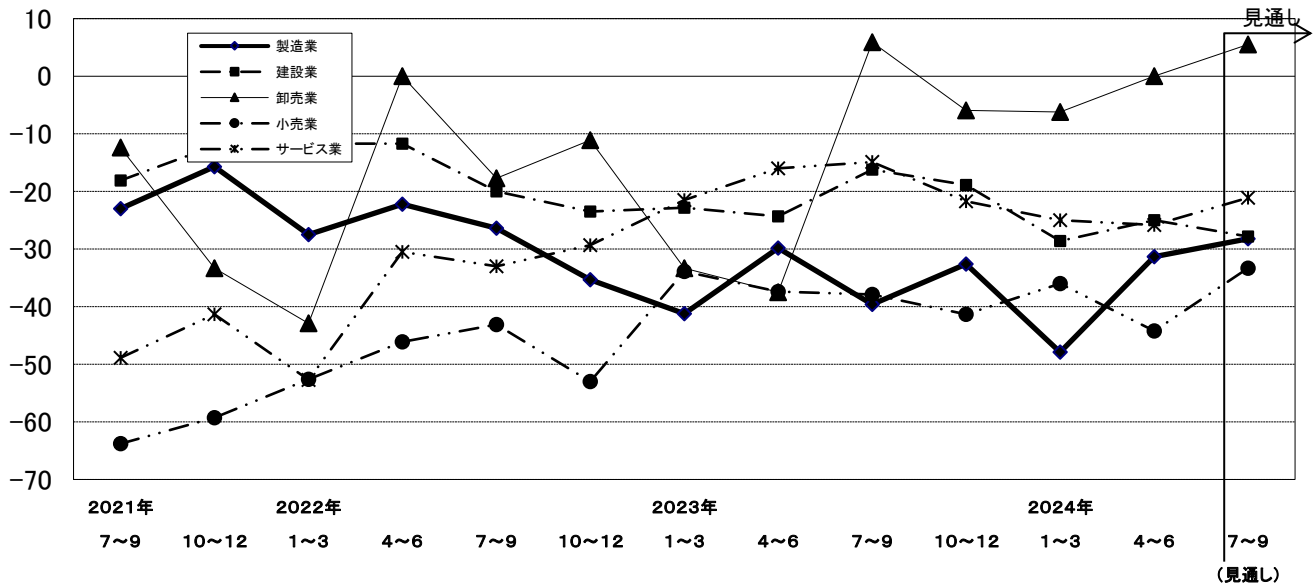
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2023年4～6月実績	△ 26.3	△ 22.9	△ 23.6	△ 10.1	△ 14.5	5.7	△ 35.4	△ 19.4	△ 16.7	△ 29.4
2023年7～9月実績	△ 24.1	△ 21.0	△ 28.9	△ 14.1	△ 13.1	1.6	△ 31.8	△ 16.5	△ 16.8	△ 34.3
2023年10～12月実績	△ 27.1	△ 29.2	△ 25.0	△ 16.4	△ 18.4	0.8	△ 34.5	△ 18.9	△ 20.7	△ 29.5
2024年1～3月実績	△ 31.2	△ 24.1	△ 35.7	△ 26.1	△ 19.5	3.4	△ 37.4	△ 21.8	△ 18.0	△ 27.7
2024年4～6月実績	△ 29.4	△ 28.8	△ 26.8	△ 22.8	△ 24.3	3.4	△ 32.1	△ 15.8	△ 15.9	△ 25.4
2024年7～9月見通し	△ 24.4	△ 17.9	—	△ 24.9	—	—	△ 28.4	△ 18.7	—	—

産業別（2024年4～6月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 31.3	△ 39.1	△ 44.4	△ 31.2	△ 34.7	△ 12.8	△ 42.6	△ 20.8	△ 19.8	△ 23.9
建設業	△ 25.0	△ 24.4	△ 22.2	△ 30.6	△ 12.4	—	△ 38.9	△ 16.6	△ 8.2	△ 48.6
卸売業	0.0	0.6	0.0	0.1	19.2	15.8	5.9	5.3	5.9	△ 21.0
小売業	△ 44.2	△ 39.9	△ 45.9	△ 31.1	△ 38.4	9.9	△ 36.7	△ 30.5	△ 39.3	△ 16.7
サービス業	△ 25.8	△ 20.6	△ 11.8	△ 13.9	△ 20.7	—	△ 27.9	△ 7.1	△ 3.9	△ 22.0

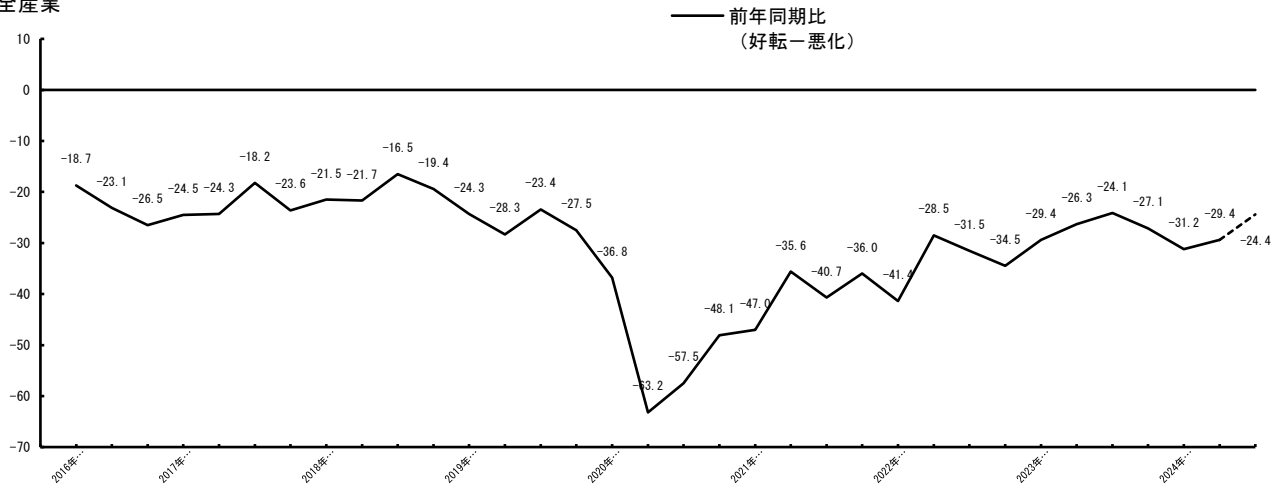
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は 0.0 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 17.8

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2021年7～9月期～2024年4～6月期)



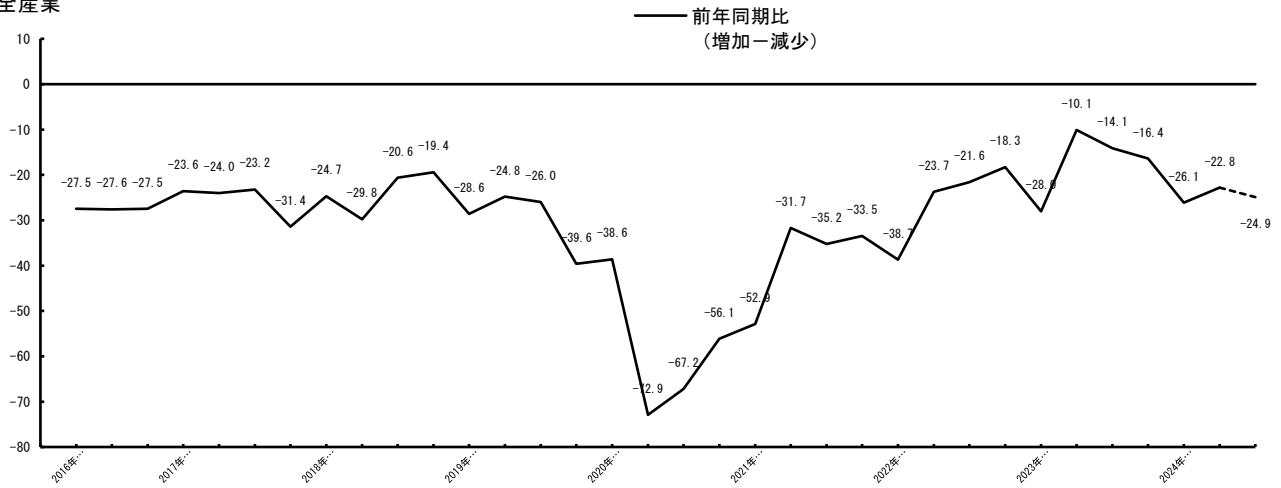
業況判断の動向（D I）

全産業



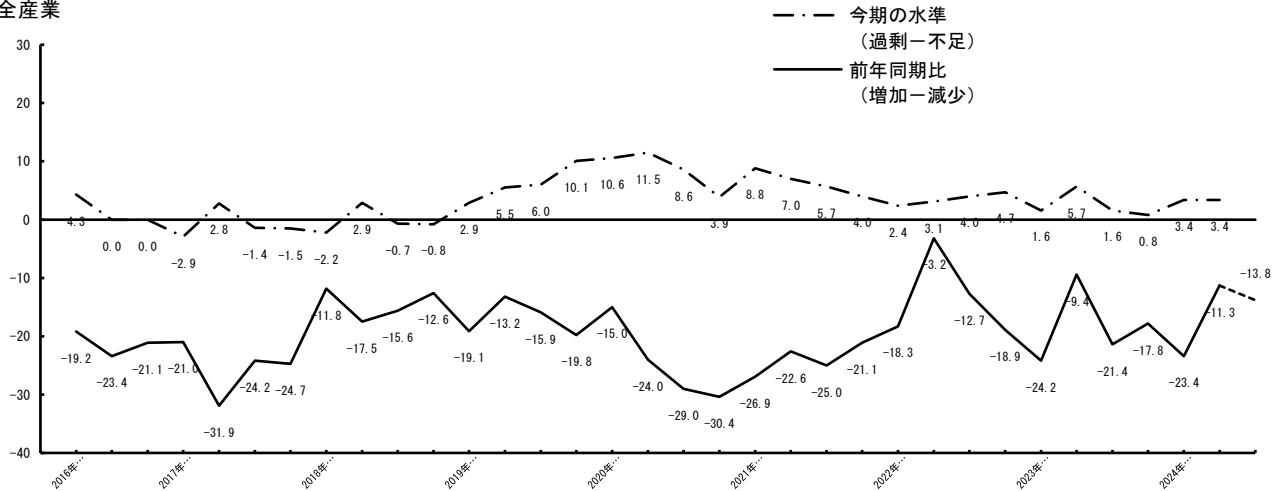
売上額の動向（D I）

全産業

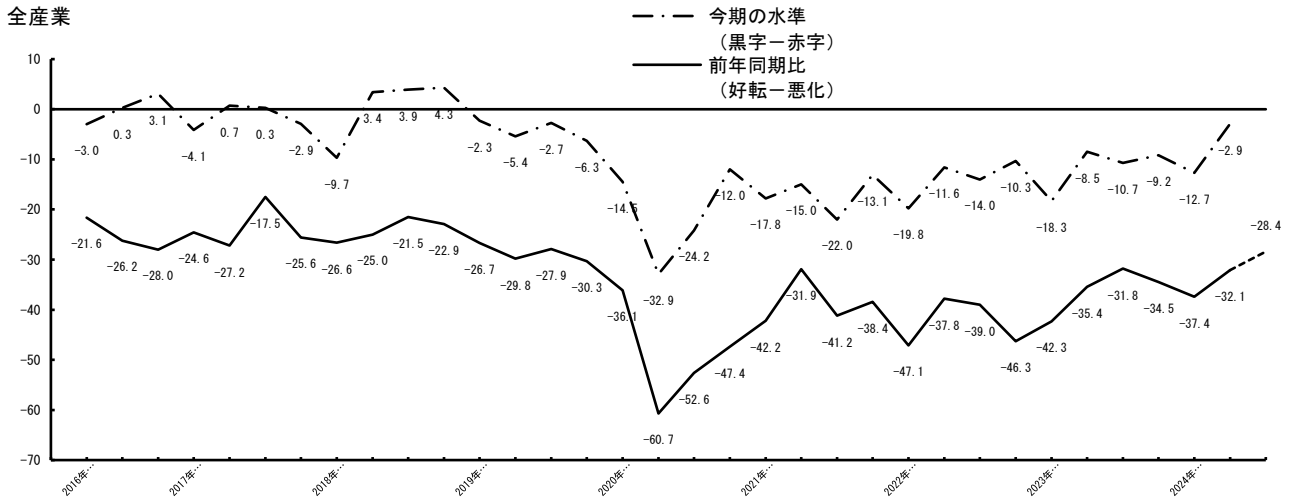


製品・商品在庫の動向（D I）

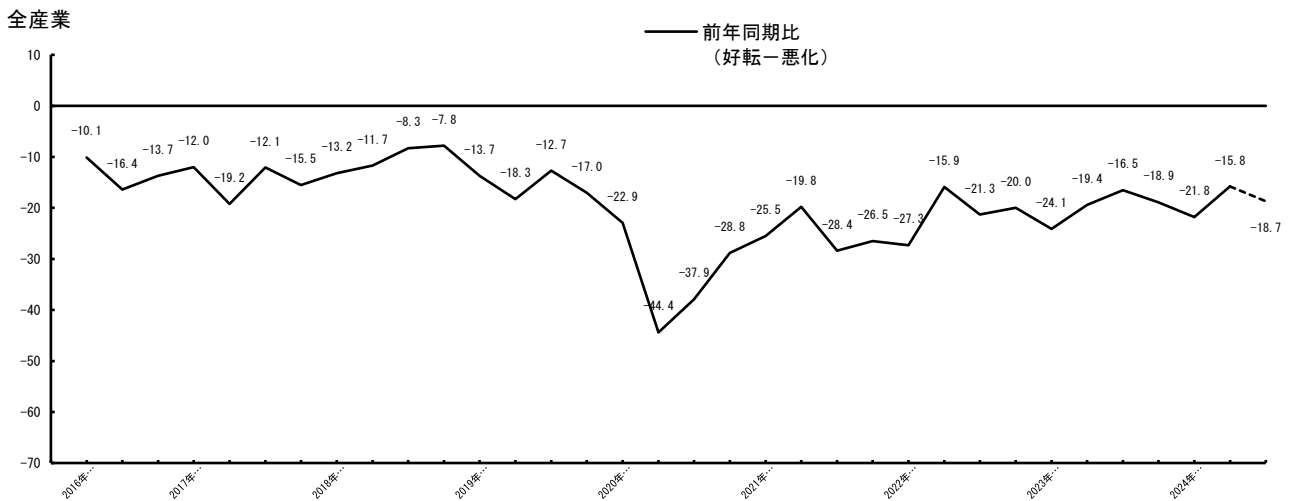
全産業



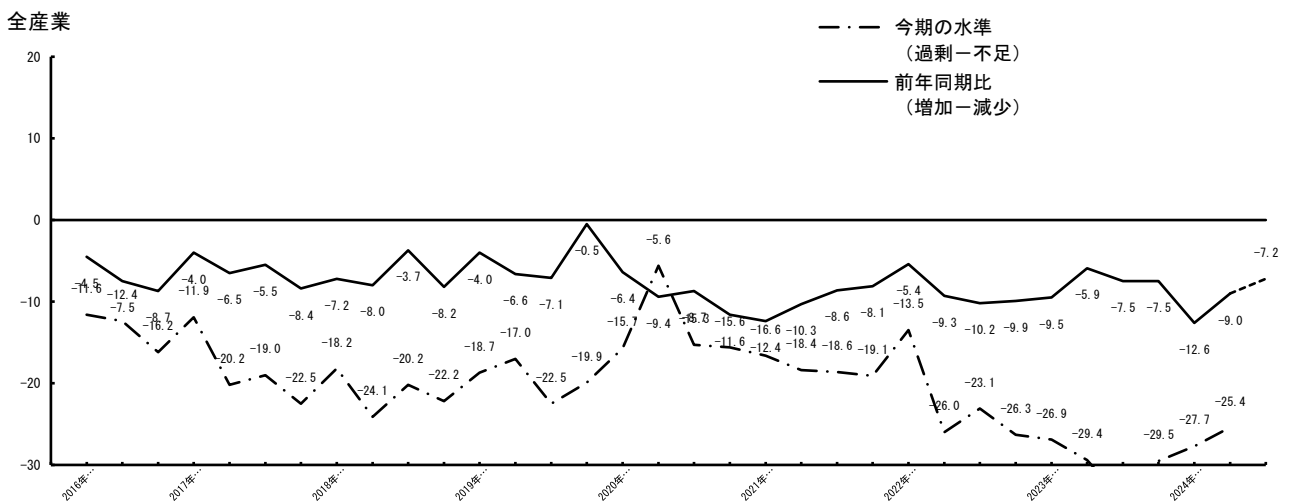
経常利益の動向（D I）



資金繰りの動向（D I）



従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）



業況判断D I（「好転」－「悪化」）

		実 績					来期見通し
		2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 産 業	前年同期比	△ 26.3 (△ 25.9)	△ 24.1 (△ 23.3)	△ 27.1 (△ 21.9)	△ 31.2 (△ 28.8)	△ 29.4 (△ 25.1)	△ 24.4
	[前期比・季調済]	[△ 22.9] (△ 20.4)	[△ 21.0] (△ 20.5)	[△ 29.2] (△ 20.4)	[△ 24.1] (△ 23.5)	[△ 28.8] (△ 23.4)	[△ 17.9]
製造業	前年同期比	△ 29.8 (△ 28.0)	△ 39.6 (△ 23.0)	△ 32.6 (△ 34.0)	△ 47.9 (△ 30.6)	△ 31.3 (△ 34.8)	△ 28.2
	[前期比・季調済]	[△ 28.5] (△ 34.6)	[△ 39.7] (△ 23.5)	[△ 33.2] (△ 24.7)	[△ 34.3] (△ 31.0)	[△ 39.1] (△ 29.5)	[△ 23.5]
建設業	前年同期比	△ 24.3 (△ 22.9)	△ 16.2 (△ 21.6)	△ 18.9 (△ 10.8)	△ 28.6 (△ 27.0)	△ 25.0 (△ 17.1)	△ 27.8
	[前期比・季調済]	[△ 14.1] (△ 13.3)	[△ 3.4] (△ 13.0)	[△ 15.6] (△ 19.5)	[△ 27.9] (△ 19.9)	[△ 24.4] (△ 17.0)	[△ 22.3]
卸売業	前年同期比	△ 37.5 (△ 18.7)	5.9 (△ 30.7)	△ 5.9 (17.7)	△ 6.2 (△ 5.9)	0.0 (△ 12.5)	5.5
	[前期比・季調済]	[△ 29.3] (△ 16.0)	[△ 5.0] (△ 21.8)	[△ 20.8] (△ 3.6)	[△ 29.5] (△ 13.7)	[0.6] (△ 9.7)	[15.2]
小売業	前年同期比	△ 37.4 (△ 30.7)	△ 37.9 (△ 26.6)	△ 41.3 (△ 33.3)	△ 36.0 (△ 36.6)	△ 44.2 (△ 22.9)	△ 33.3
	[前期比・季調済]	[△ 24.7] (△ 12.6)	[△ 41.3] (△ 29.9)	[△ 41.5] (△ 26.7)	[△ 33.4] (△ 24.9)	[△ 39.9] (△ 21.8)	[△ 21.7]
サービス業	前年同期比	△ 16.0 (△ 23.6)	△ 14.9 (△ 20.6)	△ 21.7 (△ 19.2)	△ 25.0 (△ 27.5)	△ 25.8 (△ 27.0)	△ 21.1
	[前期比・季調済]	[△ 17.5] (△ 17.7)	[△ 8.6] (△ 17.5)	[△ 26.6] (△ 19.9)	[△ 11.9] (△ 20.7)	[△ 20.6] (△ 22.1)	[△ 19.4]

注：（ ）内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I（「良い」－「悪い」）

		今 期 の 水 準				
		2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
全 産 業		△ 23.6	△ 28.9	△ 25.0	△ 35.7	△ 26.8
製造業		△ 17.0	△ 45.8	△ 26.5	△ 52.2	△ 44.4
建設業		△ 27.1	△ 13.5	△ 5.4	△ 17.2	△ 22.2
卸売業		△ 23.5	5.9	0.0	△ 31.2	0.0
小売業		△ 42.2	△ 47.0	△ 39.0	△ 46.7	△ 45.9
サービス業		△ 12.8	△ 20.0	△ 26.9	△ 28.0	△ 11.8

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全産業	前年同期比	△ 10.1 (△ 20.7)	△ 14.1 (△ 16.0)	△ 16.4 (△ 17.4)	△ 26.1 (△ 24.5)	△ 22.8 (△ 26.2)	△ 24.9	
	[前期比・季調済]	[△ 14.5]	[△ 13.1]	[△ 18.4]	[△ 19.5]	[△ 24.3]	[—]	
製造業	前年同期比	4.2 (△ 26.0)	△ 29.1 (△ 27.1)	△ 26.5 (△ 35.4)	△ 43.5 (△ 14.3)	△ 31.2 (△ 41.3)	△ 29.1	
	[前期比・季調済]	[△ 20.8]	[△ 19.3]	[△ 6.8]	[△ 25.2]	[△ 34.7]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 35.2 (△ 26.4)	△ 16.2 (△ 16.7)	△ 19.0 (△ 21.6)	△ 25.6 (△ 27.0)	△ 30.6 (△ 14.3)	△ 33.3	
	[前期比・季調済]	[△ 9.0]	[△ 10.8]	[△ 10.1]	[△ 24.1]	[△ 12.4]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 17.7 (0.1)	0.0 (△ 23.6)	△ 25.0 (0.0)	△ 18.7 (△ 12.4)	0.1 (△ 37.4)	△ 21.0	
	[前期比・季調済]	[△ 19.4]	[△ 1.4]	[△ 23.9]	[△ 34.9]	[19.2]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 23.4 (△ 22.7)	△ 30.3 (△ 14.0)	△ 18.5 (△ 21.2)	△ 45.1 (△ 41.6)	△ 31.1 (△ 27.3)	△ 26.2	
	[前期比・季調済]	[△ 22.6]	[△ 31.9]	[△ 36.9]	[△ 34.3]	[△ 38.4]	[—]	
サービス業	前年同期比	3.2 (△ 18.1)	3.2 (△ 9.9)	△ 7.5 (△ 7.4)	△ 6.5 (△ 19.2)	△ 13.9 (△ 20.4)	△ 18.8	
	[前期比・季調済]	[△ 3.3]	[△ 0.6]	[△ 15.2]	[△ 4.1]	[△ 20.7]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	0.0 (△ 23.6)	△ 35.4 (△ 29.2)	△ 36.7 (△ 29.2)	△ 39.1 (△ 20.4)	△ 37.5 (△ 32.7)	△ 35.4	
	[前期比・季調済]	[△ 20.1]	[△ 28.4]	[△ 16.4]	[△ 19.1]	[△ 30.8]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 30.3 (△ 27.3)	△ 43.2 (△ 28.1)	△ 43.1 (△ 36.9)	△ 46.8 (△ 44.6)	△ 42.7 (△ 24.6)	△ 29.5	
	[前期比・季調済]	[△ 34.6]	[△ 45.7]	[△ 39.3]	[△ 37.5]	[△ 45.5]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 11.0 (△ 21.5)	△ 6.3 (△ 16.3)	△ 18.1 (△ 19.0)	△ 17.2 (△ 23.4)	△ 17.5 (△ 19.4)	△ 18.9	
	[前期比・季調済]	[△ 17.2]	[△ 7.0]	[△ 11.6]	[△ 12.5]	[△ 22.3]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
製造業	0.0 (27.3)	0.0 (12.5)	△ 16.7 (△ 14.3)	0.0 (△ 16.7)	0.0 (△ 25.0)	△ 22.2

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
全産業	5.7	1.6	0.8	3.4	3.4
製造業	△ 4.9	△ 7.5	△ 14.2	△ 7.7	△ 12.8
卸売業	29.4	17.6	29.4	12.5	15.8
小売業	6.3	3.1	3.1	8.0	9.9

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)					
	前年同期比					
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	
全産業	77.8	72.5	70.9	68.4	75.0	
製造業	74.3	65.1	54.6	63.5	72.1	
建設業	86.5	89.2	83.8	82.4	80.6	
卸売業	94.1	82.4	82.4	62.4	73.6	
小売業	81.1	74.9	75.4	66.1	81.9	
サービス業	70.7	65.5	68.1	67.8	69.4	

	売上単価D I (「上昇」-「低下」)					
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	
全産業	前年同期比	12.2	9.3	0.0	2.3	7.5
	[前期比・季調済]	[3.0]	[△ 3.1]	[△ 3.4]	[△ 5.3]	[△ 4.0]
製造業	前年同期比	31.3	27.1	12.3	21.8	18.8
	[前期比・季調済]	[22.4]	[7.5]	[15.0]	[9.7]	[17.5]
卸売業	前年同期比	58.8	64.7	68.6	37.5	63.1
	[前期比・季調済]	[47.5]	[35.5]	[45.3]	[13.3]	[44.8]
小売業	前年同期比	△ 4.7	△ 9.0	△ 18.5	△ 18.0	△ 13.1
	[前期比・季調済]	[△ 11.6]	[△ 19.1]	[△ 23.4]	[△ 16.5]	[△ 31.2]
サービス業	前年同期比	5.3	3.2	△ 5.3	0.0	3.5
	[前期比・季調済]	[△ 4.5]	[△ 4.3]	[△ 8.6]	[△ 8.3]	[△ 6.5]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全 産 業	△ 35.4 (△ 35.6)	△ 31.8 (△ 28.4)	△ 34.5 (△ 35.7)	△ 37.4 (△ 34.4)	△ 32.1 (△ 29.6)	△ 28.4
製 造 業	△ 37.5 (△ 29.4)	△ 35.4 (△ 27.1)	△ 36.7 (△ 41.7)	△ 50.1 (△ 34.7)	△ 42.6 (△ 37.7)	△ 35.5
建 設 業	△ 48.7 (△ 42.9)	△ 29.7 (△ 36.1)	△ 24.3 (△ 32.4)	△ 37.2 (△ 40.5)	△ 38.9 (△ 28.6)	△ 38.9
卸 売 業	△ 29.4 (△ 25.0)	△ 17.7 (△ 29.4)	△ 23.5 (5.9)	△ 18.8 (△ 6.2)	5.9 (0.0)	0.0
小 売 業	△ 43.8 (△ 31.3)	△ 39.9 (△ 23.4)	△ 38.5 (△ 44.6)	△ 41.0 (△ 38.4)	△ 36.7 (△ 34.4)	△ 26.6
サービス業	△ 24.5 (△ 40.9)	△ 27.7 (△ 29.4)	△ 36.5 (△ 35.1)	△ 32.3 (△ 33.7)	△ 27.9 (△ 28.0)	△ 27.0

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 19.4 [△ 16.7]	△ 16.5 [△ 16.8]	△ 18.9 [△ 20.7]	△ 21.8 [△ 18.0]	△ 15.8 [△ 15.9]
	製造業	△ 18.8 [△ 18.6]	△ 25.0 [△ 25.1]	△ 24.5 [△ 26.1]	△ 36.9 [△ 34.7]	△ 20.8 [△ 19.8]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 9.4]	[△ 7.8]	[△ 8.7]	[△ 9.0]	[△ 5.7]
	製造業	[△ 2.7]	[△ 2.0]	[△ 7.6]	[△ 11.4]	[3.7]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 8.4]	[△ 6.8]	[△ 5.7]	[△ 6.2]	[△ 5.4]
	製造業	[△ 1.0]	[△ 2.7]	[△ 0.3]	[△ 7.3]	[3.6]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[△ 0.1]	[0.2]	[1.6]	[2.3]	[8.4]
	製造業	[△ 4.1]	[△ 1.2]	[1.4]	[1.5]	[10.9]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	△ 5.9 (△ 8.2)	△ 7.5 (△ 4.5)	△ 7.5 (△ 7.1)	△ 12.6 (△ 10.2)	△ 9.0 (△ 12.6)	△ 7.2
製造業	△ 7.0 (△ 8.7)	△ 13.9 (△ 4.6)	△ 6.9 (△ 9.1)	△ 12.5 (△ 6.9)	△ 10.9 (△ 17.5)	△ 15.3
建設業	△ 5.6 (△ 23.6)	△ 16.2 (△ 14.3)	△ 18.9 (△ 21.6)	△ 28.5 (△ 27.0)	△ 20.0 (△ 25.7)	△ 22.8
卸売業	△ 11.8 (△ 6.3)	5.8 (△ 5.9)	11.7 (0.0)	6.3 (0.0)	0.0 (0.0)	10.6
小売業	△ 10.0 (△ 3.9)	△ 2.0 (△ 8.0)	1.9 (△ 4.0)	△ 10.2 (△ 5.8)	△ 14.0 (△ 8.2)	△ 4.0
サービス業	△ 1.3 (△ 4.7)	△ 6.3 (△ 2.7)	△ 12.9 (△ 2.6)	△ 10.8 (△ 9.1)	△ 1.4 (△ 9.5)	△ 1.4

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
全産業	△ 29.4	△ 34.3	△ 29.5	△ 27.7	△ 25.4
製造業	△ 35.7	△ 31.8	△ 28.9	△ 35.0	△ 23.9
建設業	△ 43.2	△ 62.2	△ 62.2	△ 42.9	△ 48.6
卸売業	△ 25.0	△ 23.5	△ 17.6	△ 18.8	△ 21.0
小売業	△ 17.6	△ 21.5	△ 2.0	△ 7.8	△ 16.7
サービス業	△ 27.8	△ 33.3	△ 34.6	△ 32.1	△ 22.0

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全 産 業	12.4	14.7	12.8	13.4	12.2	16.4	
製 造 業	12.5	8.3	6.2	8.7	6.4	20.8	
建 設 業	27.0	19.4	27.0	14.3	5.6	13.9	
卸 売 業	5.9	6.2	35.3	18.8	15.8	22.2	
小 売 業	7.8	15.6	6.5	11.7	8.6	10.2	
サービス業	10.8	17.0	10.6	15.6	20.0	18.1	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2023年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
製 造 業	△ 17.0	△ 6.5	△ 10.4	△ 17.8	△ 17.8

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	需要の停滞 31.8 (28.6) 〔 20.5 〕	従業員の確保難 20.5 (21.4) 〔 9.1 〕	原材料価格の上昇 18.2 (14.3) 〔 29.5 〕	原材料の不足 9.1 (9.5) 〔 4.5 〕	原材料費・人件費以外の経費の増加 6.8 (2.4) 〔 2.3 〕
建設業	材料価格の上昇 37.1 (29.4) 〔 36.1 〕	熟練技術者の確保難 14.3 (5.9) 〔 5.6 〕	材料費・人件費以外の経費の増加 11.4 (5.9) 〔 5.6 〕	従業員の確保難 11.4 (20.6) 〔 22.2 〕	民間需要の停滞 11.4 (14.7) 〔 5.6 〕
卸売業	仕入単価の上昇 38.9 (13.3) 〔 23.5 〕	需要の停滞 16.7 (26.7) 〔 11.8 〕	大企業の進出による競争の激化 11.1 (0.0) 〔 5.9 〕	人件費以外の経費の増加 11.1 (13.3) 〔 5.9 〕	小売業の進出による競争の激化 5.6 (13.3) 〔 0.0 〕
小売業	仕入単価の上昇 25.9 (29.8) 〔 29.3 〕	購買力の他地域への流出 17.2 (17.5) 〔 13.8 〕	大・中型店の進出による競争の激化 8.6 (10.5) 〔 15.5 〕	消費者ニーズの変化への対応 8.6 (8.8) 〔 5.2 〕	需要の停滞 8.6 (15.8) 〔 13.8 〕
サービス業	材料等仕入単価の上昇 25.3 (25.6) 〔 20.0 〕	利用者ニーズの変化への対応 12.7 (9.8) 〔 14.1 〕	需要の停滞 11.4 (15.9) 〔 8.2 〕	従業員の確保難 8.9 (12.2) 〔 10.6 〕	大企業の進出による競争の激化 7.6 (2.4) 〔 8.2 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合